

報告書の展開について

冊子の作成・配布

- 報告書をイラストなどを交えてデザイン化した冊子を東京都ホームページに掲載するとともに、都内民間事業者等に配布することで、適切なサービス提供につなげる。

作成時期

令和4年2月

作成部数

約5千部

主な配布先

経済団体	東京商工会議所、東京都商店街振興組合連合会、東京都商工会連合会	
業界団体等	金融	全国銀行協会、日本証券業協会、生命保険協会、東京都信用金庫協会等
	交通	東京バス協会、日本民営鉄道協会、東京ハイヤー・タクシー協会
	小売	フランチャイズチェーン協会、関東百貨店協会、生活衛生同業組合、生協等
	不動産	マンション管理業協会、東京都マンション管理士会、居住支援協議会
福祉関係機関	地域包括支援センター、区市町村社協、成年後見制度推進機関、民生委員等	
当事者	認知症の人と家族の会東京都支部、東京都老人クラブ連合会	
区市町村	高齢者主管課、消費生活相談窓口	

シンポジウムの開催

- 報告書(冊子)の内容を都内民間事業者等へ広く発信し、普及啓発と取組の機運醸成を図る。

開催時期

令和4年3月

開催方式

オンライン(ウェビナー)

シンポジスト

検討会委員等

参加者

民間事業者、行政職員、福祉関係者等(最大1,000名)

※ 冊子配布先の団体等を通じ、参加者を募集

内容(案)

(2時間程度)

○ 基調講演

○ パネルディスカッション

○ 事例発表(金融部門、小売部門、住宅部門)

○ 質疑応答